

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年8月10日

【四半期会計期間】 第132期第1四半期(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

【会社名】 住友化学株式会社

【英訳名】 SUMITOMO CHEMICAL COMPANY^① 辻名】

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

	回次	第131期 第1四半期 連結累計期間	第132期 第1四半期 連結累計期間	第131期
	会計期間	自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高	(百万円)	501,902	489,884	501,947,884
経常利益	(百万円)			

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はない。

なお、重要事象等は存在していない。

（健康・農業関連事業）

農薬は海外での除草剤の出荷が引き続き堅調に推移したが、国内では出荷が減少した。オリセットネット（長期残効性防虫蚊帳）は需要の減少により販売が減少した。また、メチオニン（飼料添加物）は市況が軟化した。この結果、売上高は前年同四半期に比べ44億円減少し672億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ16億円減少し65億円となった。

（医薬品）

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	5,000,000,000
計	5,000,000,000

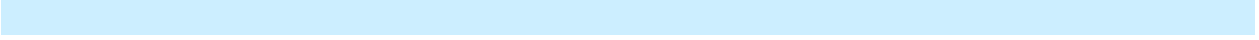
【発行済株式等】

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19 E00752）





E00752)

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していない。なお、第1

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント	その他 (注1)	調整額 (注2)	(単位:百万円) 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
基礎化学 石				

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

報告セグメント	その他 (注1)	調整額 (注2)	(単位：百万円)
			四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)

(企業結合等関係)

当第1四半期連結会計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 ポストン バイオメディカル インコーポレーテッド (BBI社)

事業の内容 がん領域の研究開発

(2) 企業結合を行った主な理由

がん領域における革新的な開発パイプラインを獲得するとともに、BBI社の優れた創薬プラットフォームおよび開発能力を獲得するためである。

(3) 企業結合日

平成24年4月24日 (米国時間)

(4) 企業結合の法 晒 木鞆鉦 劉碩恠' 劉社 醒捉礫虻 餞癩 〃總フォームおゆ舩舩騰

4 . 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

299百万円

(2) 発生原因

取得原価が取得した資産および引受けた負債に配分された純額を上回ったため、その超過額をのれん

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項なし。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8 月10日

住友化学株式会社
取締役会 御中